



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

99.2.15 No. 4919

中江・水野選挙いよいよ始動

船橋/勝浦へ！全組合員の総行動を！

←中江事務所設立 水野選対開催↓

中江候補、水野候補の必勝に向けて、船橋・勝浦市議選はいよいよ闘いの火ぶたをきっておとした。投票日は四月二十五日(四月一八日告示)。二カ月間の総決起・総行動に全力で立ちあがろう。

船橋ではいよいよ「中江昌夫事務所」が設立され、支持者による呼びかけがすでに全力で開始されている。また勝浦では二月十一日に勝浦・御宿地域班の役員会が開催され、全力をあげた取り組みに入ることが確認された。定期委員会を期して船橋・勝浦へ！中江・水野両候補必勝のために、全組合員の総決起を！

大激戦必至船橋

船橋市議会では、定数が二名削減され五〇の議席を争う選挙戦になる。しかも、現時点での

船橋市議会議員
中江昌夫

船橋市議会議員
中江昌夫

船橋市議会議員
中江昌夫

立候補予定者は八〇名(うち新人が四〇名)にのぼると言われており、船橋市はじまって以来の大激戦・大混戦になる予想だ。われわれも腹をすえた取り組みが必要だ。

中江候補の決意

いまや出口なき不況の深刻化のなかで失業者は三百万人に達します。とりわけ所帯主の失業が増加し雇用不安がさらに拡大することは必至です。労働基準法の改悪、派遣労働の全面自由化をねらう労働者派遣法の問題など、労働者の権利剥脱の攻撃が矢継ぎ早に強化されています。さらに日経連は、雇用安定と称し、一人分の賃金を二人で分かち合うという賃金の大幅切り下げをも意図しています。政治の反動化も自連立政権の発足によって加速します。国会の焦点は新安保ガイドライン有事立法の強行です。有事立法は国家総動員体制そのものであり国民市民の日常生活に重大な影響があります。これを許すならば、憲法改悪へ大きく踏み出すことは明白です。私も地域に闘いの拠点をつくりあげるために全力で取り組みます。



水野選対が発足

二月十一日、水野勝浦市議選勝利に向け、「勝浦・御宿地域班役員会」が、組合員三〇名が結集して、勝浦市・民宿「神田」において開催された。

会議は、鶴岡芳弘君の司会で進められ、まず庄司暁男会長からは「水野さんの二期目の当選に向けて勝浦市在住者を先頭に「して頑張ろう」とあいさつが行なわれた。本部を代表して中野委員長は「二期目はよく難しいと言われるが初心に返って闘おう。地方の選挙だがこの闘いが中央の闘いに影響を与える。全力で闘おう」と訴えた。水野勝浦市議からは、定数が二名減の二二名になり、有力新

第40回定期委員会に参加を

★ 2月22日(月) 13時～
★ 千葉市民会館 (特別会議室2)

委員長	庄司 暁夫
副委員長	照岡 清一
事務長	関 登喜夫
委員	勝浦市内各地 区在住者

勝浦地区水野選対委員会

人候補も含めて二八名前後が立候補するといわれるなど激戦が予想されること、勝浦運転区という最大の拠点が廃止されたことによる影響など、市議選をめぐる状況が説明された。当面する取り組みの提起後、質疑応答を行い、最後に勝浦地区水野選対委員会の発足を確認し、会議は成功裡に終了した。